

# 月刊 おみがわ通信

## 第 100 号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会

就労支援事業所 ワークおみがわ

住 所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地

電 話・FAX 0478-83-8005

編集者 ワークおみがわ 広報係

## アウトレットに行ってきました

新型コロナの感染症法上の類型が2類から5類に変わり、徐々に以前のような生活を取り戻しつつある状況となってきましたので、利用者集会において利用者の皆さんから、買い物や外出がしたいという多く意見が出ていたことを受け、あみプレミアムアウトレットへ買い物外出しました。買い物外出に向けて、現地で行動するグループごとにグループ会議を行ない、アウトレットにあるお店の確認や、何を買ったり食べたりするかを事前に決めてから出かけました。当日は、曇りがちの天気でしたが雨は降らず買い物日和となりました。グループ会議で話し合っておいたため、買い物や食事など各グループともスムーズに行動することができたようです。お目当ての品物を購入することができたり、食べたかった物を食べるすることができたりと、短い時間でしたが買い物外出を満喫することができたようでした。今後も、感染症等の状況を見ながら外出行事等計画していきたいと思えます。



# おみがわ通信 祝100号記念 振り返る これまでの軌跡

平成27年4月に、NPO法人香取の地域福祉を考える会が当事業所の香取市指定管理者となってから発行を始めたおみがわ通信。令和元年5月1日発行のおみがわ通信で発行50号を迎え、令和2年4月からは香取市から当事業所の譲渡を受け、サービス形態も地域活動支援センターから就労継続支援B型に変わりましたが、おみがわ通信はそのスタイルを変えず、今回100号を迎えることができました。今回は、前回発行した50号記念以降のおみがわ通信を振り返りたいと思います。

令和元年 6月 1日発行

## 月刊 おみがわ通信

第51号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
香取市地域活動支援センター おみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 香取市地域活動支援センター おみがわ 広報係

### 平成から令和へ 元号改元を祝いました

5月1日は、新天皇の即位による改元で令和がスタートしました。この日は10連休の真っただ中でしたが、支援センターは通常どおり開所しました。新たな元号となったこの日は、皆で改元を祝う食事会を行いました。利用者の多くは昭和生まれであり、昭和・平成ときて3つめの時代令和での生活が始まりました。新しい時代令和においても、平成のときと同様に皆で支援センターを盛り立てていきましょう。



### 端午の節句を祝いました

令和2日目の5月2日に、少し早めの端午の節句のお祝いをしました。端午の節句といえはかしわ餅。今年も皆でかしわ餅を食べました。なぜ端午の節句にかしわ餅を食べるようになったのでしょうか。端午の節句は、5月5日に病気を邪気を払う行事として中国から日本に伝わったのが起源だそうで、もともと日本にも、5月頃に菖蒲やよもぎを飾って厄除けをするならわしがあり、この2つの行事が結びついて日本独特の風習が形作られてきたそうです。端午の節句が男の子の成長を願う日になったのは、江戸時代初期の武家社会でのことのように、この日にかしわ餅を食べる習慣もこのころ始まったとされています。ともあれ、かしわ餅を食べて5月の節句を感じる事ができてよかったですね。



第50号記念号の翌月発行第51号は、平成から令和に年号が変わったことが紹介されました。

令和元年10月 1日発行

## 月刊 おみがわ通信

第55号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
香取市地域活動支援センター おみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 香取市地域活動支援センター おみがわ 広報係

### 行ってきました！バス遠足 ～千葉市郷土博物館とポートタワー～

毎年実施しているバス遠足。今年も9月6日に実施しました。行き先は千葉市方面で、千葉市郷土博物館と千葉ポートタワーの見学に、利用者・保護者・第三者委員・職員で行ってきました。始めに見学したのは千葉市郷土博物館。建物の外観はお城になっており、「すごいね」などの声が聞かれました。お城の中に入城すると、中は千葉市や千葉県の歴史についての展示がありました。展示の中には、東庄町にある大友城についての解説もあり、東庄町の利用者の人は地元のことを展示されていて少し興味があるようでした。また、展望室からは千葉市内を一望することができました。その後は昼食を食べに幕張まで移動。アパホテル東京ベイ幕張にあるレストランで昼食をとりました。この日は翌日から開催されるエアレース会場のすぐそばだったことから、本番に向けたテスト飛行が行われており、食事をしながら本物のエアレース機の飛ぶ姿をみることもできました。午後からは千葉ポートタワーを見学。展望台からの眺めは、千葉港や市原方面など東京湾周辺の地域がよく見えました。お土産などを購入したり、バスレクを楽しんだりと1日有意義な時間を過ごすことができました。



第55号では、支援センターおみがわとしては最後となったバス遠足のことが紹介されました。

令和2年 4月 1日発行

## 月刊 おみがわ通信

第61号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ (旧称: 就労継続支援センターB型)  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

### 「就労支援事業所ワークおみがわ」 がはじまりました

令和2年4月1日、いよいよ新年度がスタート。香取市地域活動支援センターおみがわは、4月1日から「就労支援事業所ワークおみがわ」として再出発しました。今までは地域活動支援センターとして事業を実施してきましたが、これからは就労継続支援B型の事業を実施していきます。利用者の皆さんの活動内容は今までと変わらず、作業活動を中心とした活動を実施していきます。事業形態が変わり新たなスタートを切りましたが、地域活動支援センターおみがわの時と同様に、就労支援事業所ワークおみがわに変わっても、皆さまからの愛やご支援をいただければ幸いですようお願い申し上げます。

#### 〈就労支援事業所ワークおみがわの概要〉

設置者 NPO法人香取の地域福祉を考える会  
(令和2年4月1日当法人が香取市から事業譲渡を受けました)

事業所名 就労支援事業所ワークおみがわ

事業形態 就労継続支援B型

利用定員 20名

利用範囲 香取市・東庄町

活動内容  
《作業活動》  
建築部品組立作業、ATMインクリボン部品組立作業、市町村ごみ袋セット作業、  
照明器具取付けネジ封入作業、香り見本組立作業、POP・冊子封入作業、  
金属回収・分別作業、公園掃除作業など  
《教養娯楽活動》  
お楽しみ会、クリスマス会、遠足などの各種行事  
通所方法 自力による通所(電車・バス・乗り合いタクシー等公共交通機関の利用や、徒歩・  
自転車の利用、家族による送迎など)  
※施設利用における相談、お問い合わせは随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。



第61号はワークおみがわになって最初に発行されました。

令和2年 7月 1日発行

## 月刊 おみがわ通信

第64号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ (旧称: 就労継続支援センターB型)  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

### 新型コロナウイルスと熱中症に気をつけながら お仕事頑張ってます！！

新型コロナウイルスの流行にまだまだ油断できないこの時期、梅雨入りが発表されるなど季節は今までもおり訪れています。梅雨が明ければ夏本番の季節となりますが、今年の夏は例年とは異なり新型コロナウイルスの感染予防をしながら、熱中症にも気をつけて過ごしていくことになります。利用者の皆さんには以前よりお願いしていますが、事業所利用時の検温やマスク着用、手洗いがいづれの実施による新型コロナウイルス感染予防対策を引き続き取り組んでもらうとともに、活動時における定時の水分補給を必ず行うことで、熱中症予防にも努めていくこととしています。そのため、水筒やペットボトル飲料を持参していただき、水分補給ができるよう改めてお願いいたします。

### 避難訓練を実施しました

毎月実施している避難訓練ですが、新型コロナウイルス感染予防のため、4月及び5月は訓練を自粛しましたが今月より訓練を再開しました。今回は、火災を想定した訓練を実施しました。非常ベルがなり避難指示の音がけすると、皆さん落ついて避難場所へ移動できました。避難場所でも密にならないようして訓練を行いました。災害はいつ起こるかわかりませんが、いざという時に落ちついて行動することができるよう、訓練を通じて身につけていければと思います。



第64号では、新型コロナと熱中症予防しながら、避難訓練といった活動も実施したことが紹介されました。

# 月刊 おみがわ通信

第71号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

## 令和3年がはじまりました



仕事始めの1月4日に利用者集会を行い、今年の日課や、正月休みはどのように過ごしたかを紙に記入してもらいました。休み中の過ごし方については、新型コロナウイルスの影響もあり、遠出はせず近場で過ごし、人混みも避けるなどして新型コロナウイルスの感染予防をしながら過ごしたようでした。また、今年の日課については、みんなで協力してお仕事することを目標とする人が多くなりました。しかし、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響が今年もまだまだ続きそうです。一人ひとりが感染予防に対して高い意識をもって取り組んでいくことで感染拡大を防ぎ、自分たちの健康も守っていきながら、毎日元気に事業所へ通い、お仕事を頑張れるようにしていきます。



## 第三者委員の活動を中止しました

1月18日(月)は、第三者委員に來所していただき作業活動の様子や利用者からの意見聴取などを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発出されたことから活動を中止しました。次回は3月8日(月)で、今年度最後の活動を予定しています。

第71号では、令和3年新春行事や、新型コロナの影響による第三者委員活動の中止が紹介されました。

# 月刊 おみがわ通信

第81号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

## 利用者集会で聞いてみました

毎月1回実施している利用者集会。新型コロナ後は、対面式から書面式に方法を変更して実施しています。毎月様々なテーマについて意見を記載してもらっていますが、11月の利用者集会で、好きなテレビ番組についてや、好きな芸能人について、好きなアーティストや楽曲について意見を聞きました。好きなテレビ番組については、BS放送を見ている方が多いようで、BSで放送されている番組名を記載する方が多くなりました。好きな芸能人については、意見が割れ、昔の俳優さんや、現在活動中のアイドル、人気ドラマの主演女優など様々な名前がありました。好きなアーティストや曲についても意見が多数あり、流行った映画の音楽もあれば、現代のアイドルが歌う曲でもありました。こんな人の名前を知っている? こんな歌あったの? など、利用者の皆さんの知識の豊富さには感心しました。普段の活動時には聞くことができないことを聞くことができ、利用者の方々の新たな一面を見ることができた集会でした。



## 空き缶・金属回収しています

作業活動の1つである、空き缶・金属の回収分別作業を行っています。これからの季節、大掃除などの際に、不要となった金属類があればワークおみがわにお願いください。ご協力よろしくお願いします。



第81号では、利用者集会で好きなテレビ番組やアーティストなどについて聞いたことが紹介されました。

# 月刊 おみがわ通信

第87号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

## 公園除草業務がはじまりました

前年度に引き続き、今年度も香取市から委託を受けた山田地区にある公園4箇所での除草業務の第1回目を5月に実施しました。真夏の時期に比べれば、まだ草の背丈は短いが、場所によってはだいたい草が伸びているところもありました。草を刈るのは主に職員が行ない、利用者の皆さんにはその草を集めて軽トラックに積み込む作業を行なってもらいました。軽トラックに草を積み込むという間にいい匂いになり、何度も草を処分場に運んでは、草を積み込む作業を繰り返しました。おかげで各公園ともきれいになりました。今年度はあと2回除草業務が予定されています。次回以降もみんなで公園をきれいにしていきます。



## ペットボトルキャップ回収報告

利用者の皆さんが集めたペットボトルキャップを、香取市社会福祉協議会小見川支所へ持って行きました。今回集まったキャップは12,4kgでした。このほかにも、空き缶回収時にいただいたキャップもあわせて持って行っています。みんなで見守りを有効活用できるようにしていきます。



第87号では、公園除草作業の様子について紹介されました。

# 月刊 おみがわ通信

第97号

発行者 NPO法人 香取の地域福祉を考える会  
就労支援事業所 ワークおみがわ  
住所 〒289-0332 千葉県香取市南原地新田459番地  
電話・FAX 0478-83-8005  
編集者 ワークおみがわ 広報係

## 洪水想定避難訓練を実施しました。

年1回実施している、洪水想定避難訓練を3月24日に実施しました。洪水時の避難場所として定めているのは小見川中学校ですが、訓練では近くの城山公園駐車場まで徒歩で避難する内容で実施しました。当日は曇りがちの天候でしたが、気温が高く歩くには汗ばむ暑気でしたが、皆さん45分ほどで城山公園駐車場まで行くことができました。また、訓練経路を歩く際には、空き缶などを拾いながら行きました。城下してしばらく休憩した後、再度歩いて事業所まで戻りました。事業所と城山を往復しましたが、皆さん完走することができました。城山の桜の花は満開に近く、訓練とお花見と同時に楽しめました。新型コロナの影響で、外出行事等ができなくなっていますが、この訓練だけはコロナ禍においてもいざというときのために継続して実施してきました。災害時の避難では、自動車などの乗り物を使うと迅速に避難できない場合もあります。できる限り自分の力で、できるだけ安全な場所へ避難できるよう、来年度もこの訓練を通じて身につけてもらえればと思います。



## 地震と火災の避難訓練も実施しました

毎月実施している避難訓練ですが、3月は地震発生後に火災が発生した想定で実施しました。始めに地震発生を知らせると、皆さん机の下に入り身の安全を確保できましたが、地震の最中に非常ベルを鳴らすと、まだ揺れているのに外に行こうとする人が何人いました。その後、揺れがおさまると職員が避難誘導の声をかけて外に避難してもらいました。急に起こる地震で火災も発生すると気があせるとは思いますが、揺れがおさまるまでは慌てずに行動できるよう、訓練を通じて身につけてもらえればと思います。



第97号では、避難訓練実施の様子について紹介されました。

これまで発行したおみがわ通信の一部を振り返ってみましたが、いかがでしたでしょうか。51号から100号までの間には、平成から令和に年号が変わったり、支援センターおみがわからワークおみがわに変わったりと変化の期間があったかと思うと、新型コロナウイルスによる活動の制限期間があったりと、様々なできごとがあったように思います。今後も新たな苦難が現れるかもしれませんが、それを乗り越えて、利用者や保護者の皆さんと一緒にワークおみがわを引き続き作っていきたく思います。皆さん、よろしくお祈りします。

# お仕事毎日頑張ってます！

6月に入り、梅雨入りしたと思えば、蒸し暑い日もあるなどしましたが、毎日元気に仕事に取り組んでいます。新型コロナの感染予防やその他の感染症についても手洗いなどの予防を行ない、7月もお仕事頑張っていきましょう。



## 火災想定避難訓練をしました

6月は、火災を想定した訓練を実施しました。休憩時間に非常ベルを鳴らしましたが、多くの人は落ちついて避難できましたが、一部の人は廊下を走ってしまうことがありました。災害時は落ちついて行動しないとケガをしてしまいます。普段から慌てず落ちついて行動することを心がけましょう。



### ～今月の予定（7月）～

日	月	火	水	木	金	土
						1
						日中一時 <small>(利用者がいない場合は閉所)</small>
2	3	4	5	6	7	8
閉所日	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動 七夕買い物	日中一時 <small>(利用者がいない場合は閉所)</small>
9	10	11	12	13	14	15
閉所日	作業活動 第三者委員訪問日	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動	日中一時 <small>(利用者がいない場合は閉所)</small>
16	17	18	19	20	21	22
閉所日	閉所日 海の日	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動	日中一時 <small>(利用者がいない場合は閉所)</small>
23	24	25	26	27	28	29
閉所日	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動	作業活動	日中一時 <small>(利用者がいない場合は閉所)</small>
30	31					
閉所日	作業活動 給料日					

※公園除草の仕事は、7月下旬ころより開始予定です。

### ～来月の予定（8月）～

- ◎体重測定…1日
- ◎昼食会…10日
- ◎利用者集会…16日
- ◎避難訓練…23日
- ◎日中一時…5日、19日、26日（利用者がいない場合は閉所）
- ◎閉所日…6日、11日、12日、13日、20日、27日